

「就活前に考えよう！キャリア設計の考え方」研修

■ 対象者

大学1年生から大学3年生の就活準備中の大学生

■ 研修のねらい・背景

人口減少社会を迎えた日本では、人手不足が大きな課題となっていますが、依然として学生に人気のある企業では、厳選採用は続いています。また人々の働き方は多様化しています。本研修では、大学1年生の段階から自身のキャリアについて考えることで、キャリアは自らつくっていくものという気づきの機会を得ること、また、就職活動の準備を体験することを目的としています。

■ 研修の内容・特徴

本研修では、

1. 自分自身が希望している人生（ライフ）について理解する
2. 仕事の選び方に対する考え方を学ぶ
3. 就職活動に備えるため、今後のキャリアを充実したものにするために、1年後までにどんな行動をするべきか考える
4. 実際にエントリーシートを書く体験をする

就職活動のためのみならず、今後の自分自身のキャリアビジョンを描くための考え方を整理し、行動目標を立てるための取り組みを行います。

複数人でのワークを通じて、学びを深めます。具体的なワークとしては、

- バリューカードを用いて、自分の価値観を理解する
- 「やりたいこと」「できること」「社会や企業から求められていること」について考え、就職活動の軸を見つけてみる
- ビジネス基礎能力診断シートを用いて、1年後・5年後の自分を想像する
- 実際にエントリーシートを書いて、学生同士で添削する

を実施することを通じて、就職活動の準備と合わせて、自分自身のキャリアについて考える場とします。また、学生同士のワークを多く取り入れることで、自分と違う価値観への理解や自分の価値観を見直す機会を設けます。その際には、担当講師からは、就職活動のルールや考え方について、経済学の視点も踏まえて、理解するためのヒントや情報提供を行います。

研修の中では、今の社会を取り巻く現状を整理し、最新の情報を交えつつ講義をします。その上で、学生自身が急激な技術進歩や社会変化の中で、自分の選ぼうとする仕事がかれからも必要とされるものなのか、自分の働き方をどう選ぶのかについて、自分なりの解答を見つけることが目的となります。

■ 研修プログラム例

1. あなたはどんな人生（ライフ）を希望していますか？

- (1)自分の働き方・生き方について、客観的に理解する
- (2)自分自身の価値観と相手の価値観の違いを知る
- (3)働き方も就職活動もトレードオフに直面することを想定する

【ワーク】

- ① バリューカードを現時点で優先順位の高いものから3枚選び、その選んだ理由について、ペアになった隣の人に説明する。
- ② 自分自身と隣の人々の価値観や考え方が違うことを理解する。
- ③ 価値観や大切にしたいものは、その時の環境、年齢等によって変化することを想定する。

2. 「やりたいこと」を仕事にするべきでしょうか？

- (1)「やりたいこと」が「できる仕事」になるのかを考える
- (2)「やりたいこと」「できること」「社会や企業から求められていること」を理解して、就職活動の軸を見つける
- (3)定期的に自分の仕事を見直す機会を設ける

【ワーク】

- ① 「やったこと」「できること」「社会や企業から求められていること」を記載し、その3つを同時に満たすようなキーワードを探す。
- ② 共通するキーワードに当てはまりそうな業種、職種、企業にどんなものがあるか考える。
- ③ 理想の自分に近づくために必要な取り組みは何かを考える。

3. 1年後までにどんな行動をしますか？

省略

4. エントリーシートを書いてみよう！添削してみよう！

省略

5. 研修のまとめ